

II. 合併症妊娠の安全管理に関する研究

分担研究報告書

東京女子医科大学母子総合医療センター

坂 元 正 一

近年、医療の進歩により種々の妊娠合併症の管理が改善され、それに伴って、従来は不可能であった拳児の希望がかなえられるようになってきた。しかし、それだけに一層重症の合併症を持つ妊婦も増加しており、これらハイリスク妊娠の安全管理は、周産期医学の重要な課題である。

本研究班は、その中でも糖尿病、甲状腺疾患、心疾患、精神神経疾患合併妊娠、及び早産を対象に管理指針の設定を最終目標として研究を行った。

研究成果は以下の如くである。

A. 糖尿病および糖代謝異常をともなう妊娠における母児安全管理

- ① 妊婦及び一般婦人のデータを分析し、1) 標準体重表の選定、2) 妊婦における75g経口ブドウ糖負荷試験正常域の設定、3) 妊婦におけるHbA₁の正常域設定を行なった。
- ② 以上を基礎に以下の項目よりなる管理指針を作成した。1) 糖尿病および糖代謝異常の分類、2) 妊娠時における糖代謝障害のスクリーニング、3) 妊娠時におけるブドウ糖負荷試験の判定基準、4) 妊娠前の管理、5) 妊娠中の管理、6) 産褥の管理、7) 新生児の管理

B. 甲状腺疾患合併妊娠の母児安全管理

- ① 統一プロトコルを作製し、それによる臨床データを集積し分析した。
- ② 妊娠、産褥、新生児各期における甲状腺ホルモン値及びその関連物質の正常域の設定を行った。
- ③ 以上の成績に基づき、1) パセドウ病、2) 甲状腺機能低下症、3) 橋本病の管理指針を作成した。

C. 循環器疾患合併妊娠の母児安全管理

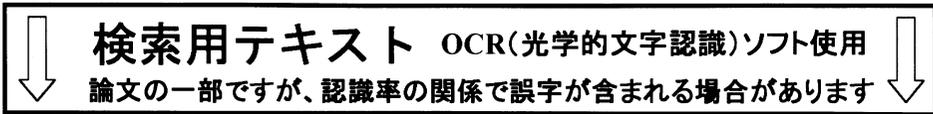
- ① 各施設における実態調査を行ない、心疾患合併妊娠のリスクを分析した。
- ② その結果をもとに、1) 心疾患合併妊娠(一般)におけるチェックリストの作製、2) 予後判定の新しい試み、3) 疾患別チェックリストの作製を行った。

D. 精神神経疾患合併妊娠の母児安全管理

- ① 癲癇合併妊娠及び神経症合併妊娠の管理指針を作製し、保健指導の重要性を示した。
- ② マタニティーブルーの実態を調査し、その発生を防止する対策を提示した。

E. 早産予防に関する研究

- ① 早産の発生原因及び、切迫早産における治療開始条件について検討した。
- ② 以上の成績に、1) 早産のrisk factor、2) tocolysisの適応と禁忌、3) tocolysisの実際、を加えた管理指針を提出した。



. 合併症妊娠の安全管理に関する研究

分担研究報告書

東京女子医科大学母子総合医療センター

坂元正一

近年、医療の進歩により種々の妊娠合併症の管理が改善され、それに伴って、従来は不可能であった挙児の希望がかなえられるようになってきた。しかし、それだけに一層重症の合併症を持つ妊婦も増加しており、これらハイリスク妊娠の安全な管理は、周産期医学の重要な課題である。

本研究班は、その中でも糖尿病、甲状腺疾患、心疾患、精神神経疾患合併妊娠、及び早産を対象に管理指針の設定を最終目標として研究を行った。

研究成果は以下の如くである。

A. 糖尿病および糖代謝異常をともなう妊娠における母児安全管理

妊婦及び一般婦人のデータを分析し、1)標準体重表の選定、2)妊婦における 75 g 経口ブドウ糖負荷試験正常域の設定、3)妊婦における HbA1 の正常域設定を行なった。

以上を基礎に以下の項目よりなる管理指針を作成した。1)糖尿病および糖代謝異常の分類、2)妊娠時における糖代謝障害のスクリーニング、3)妊娠時におけるブドウ糖負荷試験の判定基準、4)妊娠前の管理、5)妊娠中の管理、6)産褥の管理、7)新生児の管理

B. 甲状腺疾患合併妊娠の母児安全管理

統一プロトコルを作製し、それによる臨床データを集積し分析した。

妊娠、産褥、新生児各期における甲状腺ホルモン値及びその関連物質の正常域の設定を行った。

以上の成績に基づき、1)パセドウ病、2)甲状腺機能低下症、3)橋本病の管理指針を作成した。

C. 循環器疾患合併妊娠の母児安全管理

各施設における実態調査を行ない、心疾患合併妊娠のリスクを分析した。

その結果をもとに、1)心疾患合併妊娠(一般)におけるチェックリストの作製 2)予後判定の新しい試み、3)疾患別チェックリストの作製を行った。

D. 精神神経疾患合併妊娠の母児安全管理

癲病合併妊娠及び神経症合併妊娠の管理指針を作製し、保健指導の重要性を示した。

マタニティーブルーの実態を調査し、その発生を防止する対策を提示した。

E. 早産予防に関する研究

早産の発生原因及び、切迫早産における治療開始条件について検討した。

以上の成績に，1)早産の risk factor,2)tocolyois の適応と禁忌，3)tocolysis の実際，
を加えた管理指針を提出した。